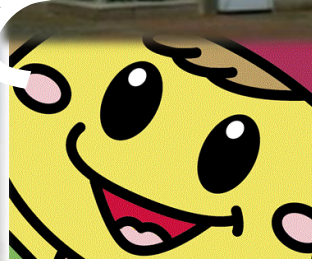
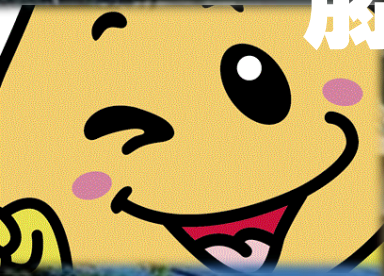
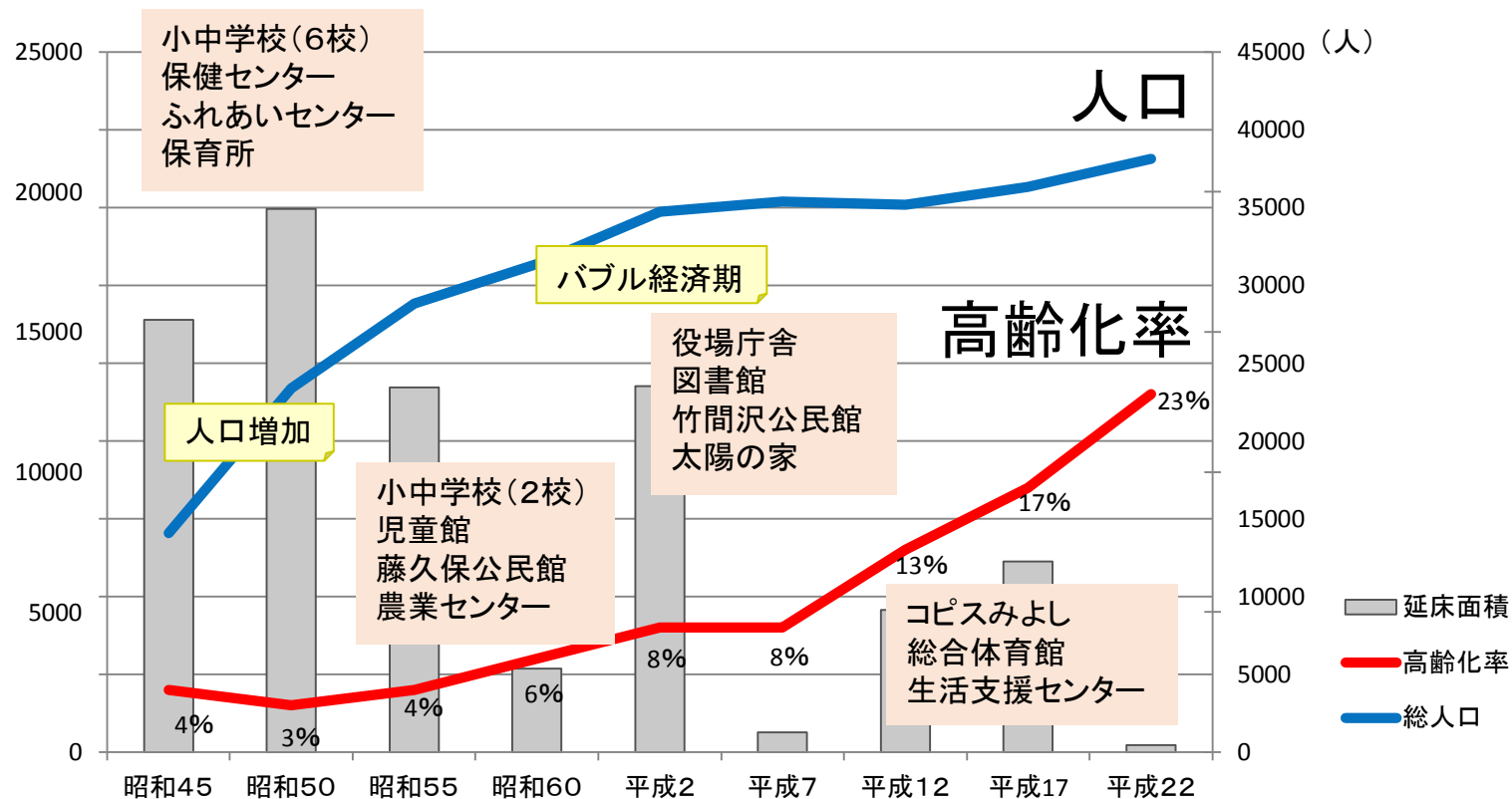


藤久保拠点施設について



人口と高齢化率、公共施設整備状況

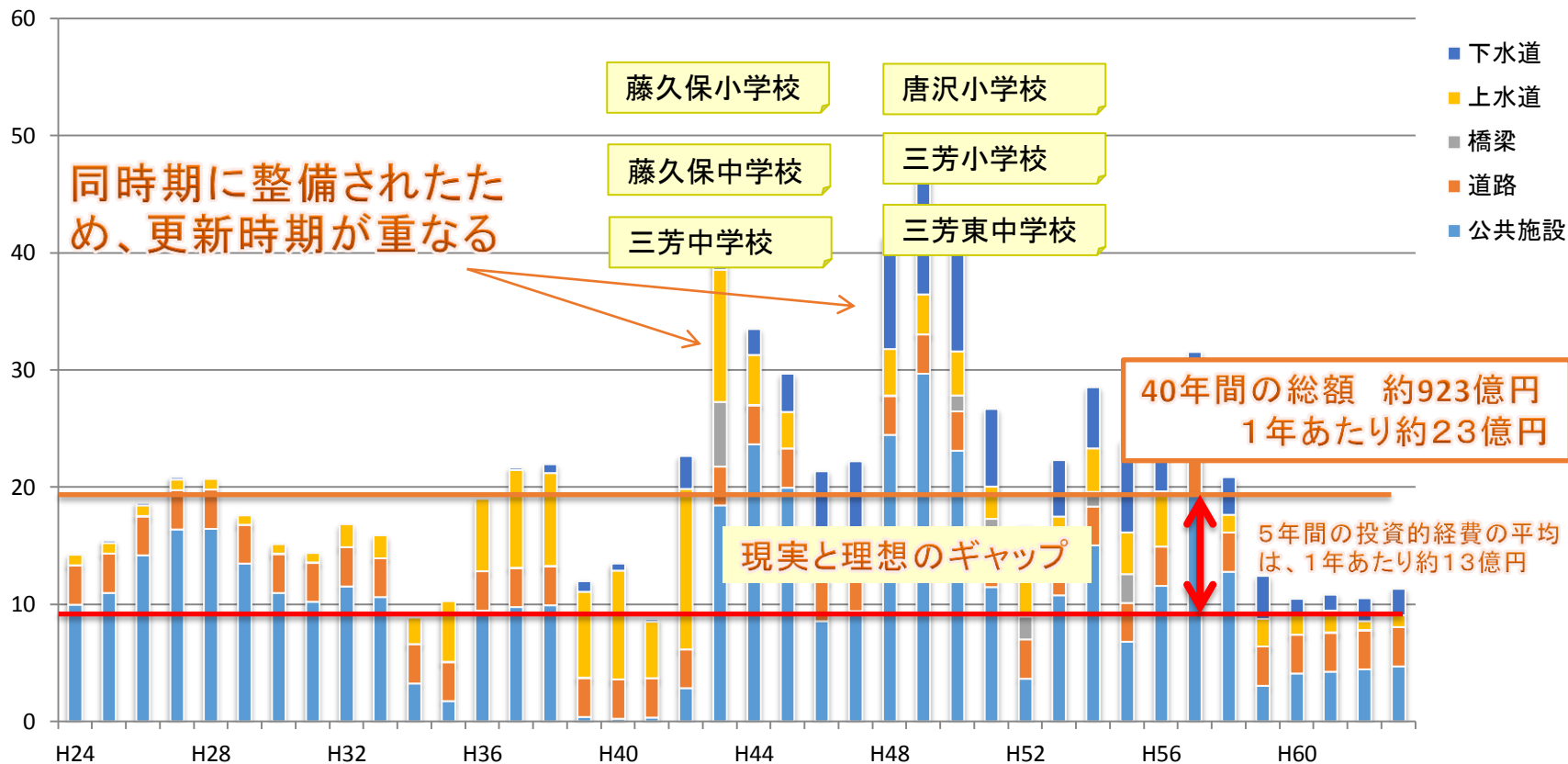
延床面積(m²)



- ・高度経済成長による人口増加と共に多くの施設が建設
- ・多くの施設が築30年以上経過しています。

町全体の公共施設の更新費用

現在の施設をすべて同規模で更新することは・・・



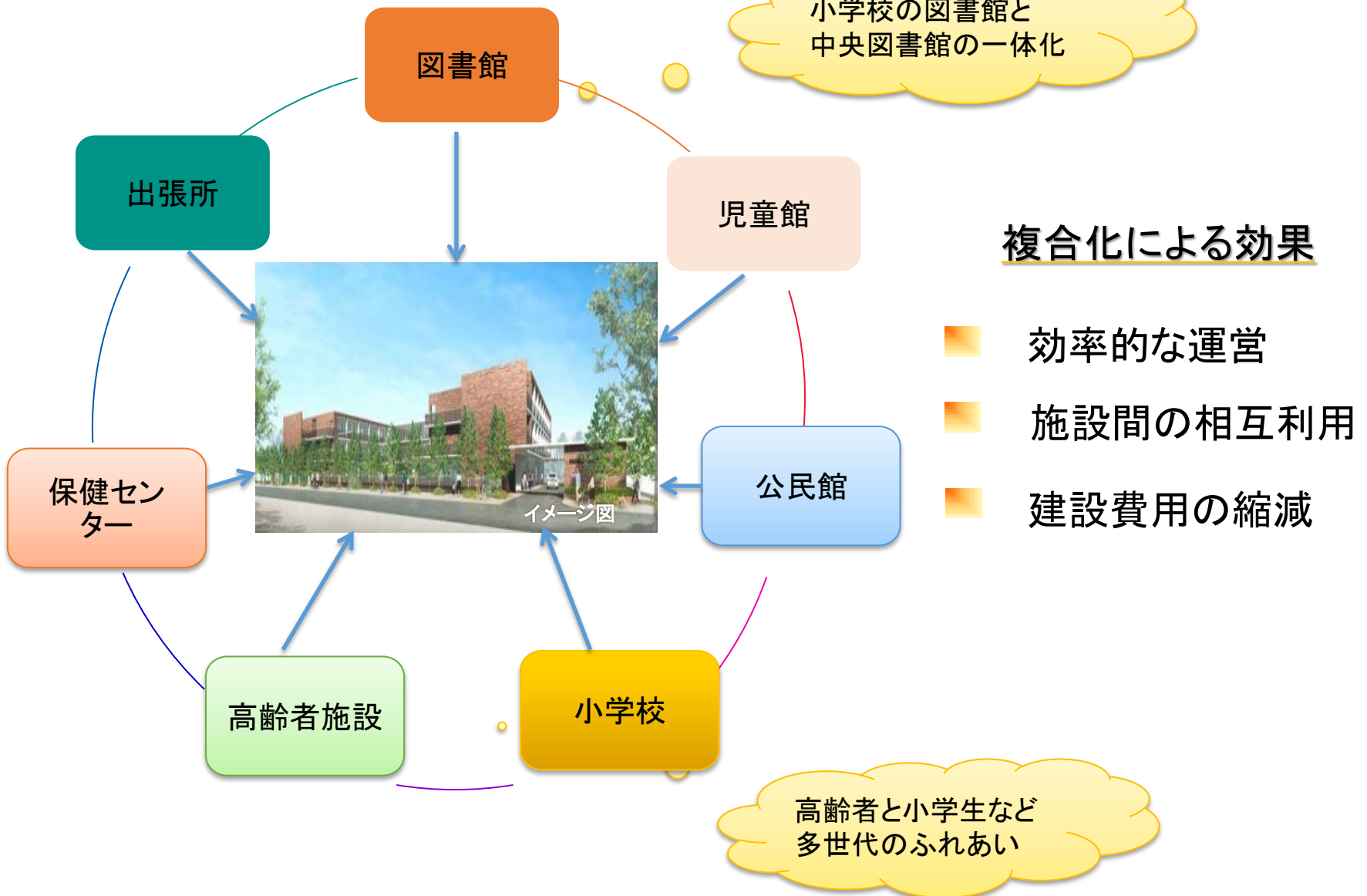
今ある全ての施設を同じ規模で更新(建替え)していくことは極めて困難です。

藤久保地域の公共施設の現状

施設名称	設置年	築年数	
藤久保小	昭和46年	45年	
藤久保第2学童保育室	昭和46年	45年	
保健センター(出張所含む)	昭和54年	37年	
藤久保児童館	昭和56年	35年	
商工会館	昭和56年	35年	
藤久保公民館	昭和58年	33年	
図書館	平成2年	26年	
藤久保学童保育室	平成10年	18年	
子育て支援センター	平成13年	15年	

- 施設の多くが10年程度で建替え、修繕などを考えていく必要があります。

藤久保地域拠点施設の将来像



藤久保地域拠点施設の将来像

平成27年度に藤久保拠点施設に関する住民意見交換会を開催

- 複合化のメリット・デメリット
- あるといい機能
- 費用をどう抑えるか
- 施設のコンセプト

4点についてご意見をいただきました。



意見交換会で出された主な意見

■ 複合化のメリット

- ・様々な世代が集まり、活性化される
- ・少子化と高齢者増に対応しやすい
- ・管理がしやすくなる

■ 複合化のデメリット

- ・騒がしくなる
- ・防犯上の問題
- ・将来運営への懸念

■ あるといい機能

- ・趣味、娯楽、交流施設
- ・飲食施設
- ・学習施設



意見交換会で出された主な意見

費用をどう抑えるか

- ・高層化、複合化で敷地の有効利用売却
- ・民間委託、貸し出し
- ・商業施設を入れる

施設のコンセプト

- ・町民みんなのための施設

今後

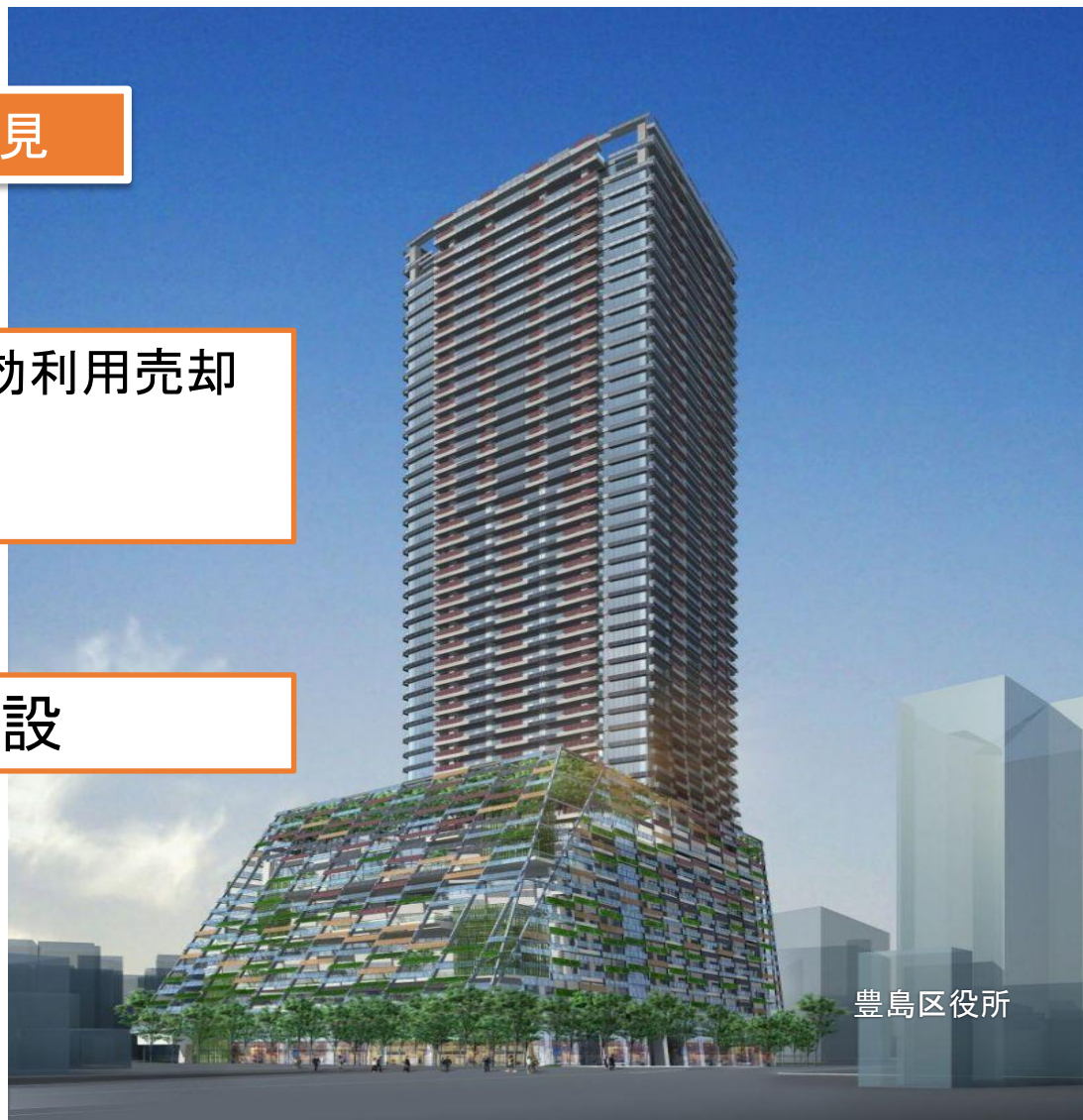
- ・老朽化していく施設

- ・財政的な課題

・住民意見交換会の開催等



・新しい時代にあった公共施設



他市町村の事例紹介

志木市 吉川市

複合施設参考例－1（志木市立志木小学校）

- ・資料が豊富な公共図書館を学校の教育活動でも利用
- ・ハードとソフトを組み合わせた柔軟な防犯対策
- ・施設の相互利用により、児童と地域の学習活動の幅を拡大

■建物概要

用途：小学校
公民館
図書館

構造：地上3階建て
鉄筋コンクリート造

整備時期：平成15年



複合施設事例紹介（志木市立志木小学校）

<図書館の活用>

- ・ 小学校は、資料の豊富な公共図書館も活用可能

<公民館や利用者の活用>

- ・ 音楽室やPC ルーム、ホール等は共有で使用
- ・ 小学校のクラブ活動や課外活動を、公民館の利用団体が支援



児童による貸出し業務体験もできるなど、複合した公共図書館を利用する児童が多い



校内のチャレンジコーナーには専門職員が厳選した図書が並ぶ

複合施設事例紹介（志木市立志木小学校）

- ・ 児童と公民館・図書館利用者との動線はあえて明確に分けず、大人の目で児童を守るという方針で運営
- ・ 柔軟な防犯対策をとることで、児童の活動範囲を広げることができている



見通しのよいガラス張りの校舎



小学校のテラスと図書館の入口が近接する2階には警備員が常駐

複合施設参考例－2（吉川市立美南小学校）

- ・地域のニーズに応じた複数の公共施設と一体的に整備
- ・地域利用の施設を1階に集約し、施設管理の負担を軽減

■建物概要

用途：小学校
公民館
高齢者ふれあい広場
子育て支援センター
学童保育室

構造：地上3階建て
鉄筋コンクリート造

整備時期：平成24年



学校の特別教室と公民館の間に設けられた
学校と地域が共有する中庭

複合施設事例紹介（吉川市立美南小学校）

- ・ **小学校の特別教室や体育館を地域開放することを前提として整備**



デイサービスでは小学校の給食を提供



学校教育の活動時間外に体育館を地域に開放

複合施設事例紹介（吉川市立美南小学校）

- ・ **地域のニーズを踏まえ、小学校を中心に乳幼児から高齢者まで、様々な年代が利用する施設を複合化**



子育て世代・共働き世代が増加する地域の実情に応じた施設を整備
（左：子育て支援センター、右：学童保育室）